

# Hospital News

## これからの季節は**感染症**にご用心

感染管理認定看護師  
船原初美

夏にかけて気をつけてほしい感染症をご紹介します

### 手足口病 手足口病

ウイルスによる感染症で、夏から秋にかけて乳幼児によく発生します。感染して3～5日後、口の中、手のひら、足の裏や足の甲などに2～3mmの水疱性発疹が出現します。あまり高熱は出ないことが多く、1週間ほどで自然に治ります。接触感染を予防するために、水とせっけんで手洗いをし、排泄物を適切に処理し、タオルの共用はしないなどの対策が必要です。口の中が痛くて食べられなくなるので、こまめに水分補給し脱水に注意してください。



手足口病における水疱性発疹  
国立感染症研究所 HP より

### ヘルパンギーナ ヘルパンギーナ

ウイルスによる感染症で、夏から秋にかけて乳幼児によく発生します。いわゆる夏風邪の代表的疾患です。2～4日の潜伏期間の後、突然39℃以上の熱が出て、さらに口の中に小さな水疱ができます。水疱が破れると潰瘍を作り痛みが出ます。感染者との密接な接触を避け、流行時にはうがいや手洗いの実施が大切です。熱が下がると7日ほどで治りますが、哺乳不良や食欲低下による脱水に注意が必要です。

### 咽頭結膜熱（プール熱） 咽頭結膜炎（プール熱）

アデノウイルスによる感染症です。主に夏のプールの水を介して感染し、水泳後の学童、幼児に集団感染することがあります。5～7日間の潜伏期間の後、急な発熱で発症します。頭痛、食欲不振、全身倦怠感とともに、咽頭炎（咽頭発赤、咽頭痛）、結膜炎に伴う結膜充血や眼痛などを訴えます。症状は3～5日ほど続き、1週間程度で回復します。感染者との接触を避け、プールから上がったときはシャワーを浴び、目をしっかり洗うことが必要です。タオルや洗面器は共用せず、手洗いやうがいを行うようにしてください。

## 健康教室に参加しませんか

※どの講座も事前申込不要、参加費無料、場所は地域医療研修センター（市民病院・外来棟4階）です。たくさんのご来場お待ちしております。

### 心臓病教室

- 日時 7月20日(木) 午後3時～4時
  - テーマ 「心不全の薬」
  - 講師 橋本知佳・砂畑成美（薬剤師）
  - 参加費 無料
- ☎中央病棟 2階 ☎63-1115

### 市民公開講座

- 日時 7月5日(水) 午後3時～4時
  - テーマ 「肛門引き締めで、便秘・尿漏れによる悩みを解決しましょう」
  - 講師 松北直美（皮膚・排泄ケア認定看護師）
  - 参加費 無料
- ☎総務課 ☎63-1115

～ 看護師・助産師・薬剤師・看護補助者 随時募集中 ～

詳しくは荒尾市民病院ホームページをご覧ください ☎市民病院 ☎63-1115

すでに報道によりご承知のことと存じますが、この度の本市職員の不祥事につきましては、市政への信頼を著しく損なう行為であり、市民の皆さんには多大なるご迷惑をおかけいたしました。深くおわび申し上げますとともに、今後このようなことが二度と起きないよう、職員研修などの再発防止策を徹底し、市政に対する信頼の回復に努めます。

「住みたい、訪れてみたい、幸せを実感できるまち 荒尾」の実現に向けた「あらお未来プロジェクト」を推進すべく、「子どもへの投資」「成長力の創出」「健康・長寿の暮らしの実現」の3点に重点化を図ったものです。最も重視しておりますのは、未来を担う子どもたちへの投資です。子どもへの投資に対する寄附の受け皿となる「荒尾子ども未来基金」の設置や小中学校図書室の活性化などの教育関連予算へ重点配分を行うことで、子どもを地域の宝として地域全体で支え育むまちづくりを目指し、ひいては子育て世代の本市への移住・定住にもつなげていきたいと考えております。

その他にも、成長力を創出する取り組みとして、競馬場跡地を有効活用する「南新地土地画整理事業」の推進、「有明海沿岸道路」の整備促進、「道の駅」の整備に関する基礎調査や「万田坑」「荒尾干潟」をはじめとする本市の地域資源を活用した取り組みについても予算を計上しています。

また、健康・長寿の暮らしを実現させるための取り組みとして、喫緊の課題である新市民病院の建設について、8月末までに最適な建設地を選定できるよう庁内検討を進めるとともに、任意予防接種への助成や本市のランドマークである屋形山への遊歩道整備など市民の健康づくりの推進にも取り組めます。

さらに、来年度からの取り組みとしまして、本村交差点から山の手までの市道沿線にある植え込みを利用して、市民の皆さんの心をつなぐ「花の道」を本市を代表する「道の道」を作るプロジェクトをご提案させていただきます。市民の皆さんとともに十分語り合いながら、全力で頑張りますので、ご理解とご支援をよろしく願います。

荒尾市長 浅田敏彦



6月14日、国道389号（打越・市屋区間）  
開通記念式典にて